令和5年度第1回学校関係者評価委員会

- 1 日時 令和5年6月21日(水)14:50~授業見学,15:25~委員会(大会議室)
- 2 学校関係者評価委員

大口高等学校同窓会長出木場洋大口中央中学校長竹ノ山誠忠大口高等学校PTA会長別府弘律大口高等学校PTA副会長並口桂地域住民代表前畑竜郎

3 学校職員の出席者

校長, 教頭, 事務長, 教務主任, 生徒指導主任, 進路指導主任, 保健主任

4 内容

- (1) 授業見学
- (2) 校長挨拶
- (3) 本校の学校経営の方針・説明(校長)
- (4) 学校概要説明等(教頭,各部主任)
- (5) 質疑応答等

5 質疑応答等

- ・授業を参観したが、少人数制で個に応じた指導がされており、真剣に授業を受けていた。
- ・市外でも「広報いさ」を定期購読でき、ソフトテニス部の地区大会三期連続優勝を果たした 記事を見た関西の同窓生から同窓会長へお祝いが届いた。
 - →多くの方々に学校の様子や生徒たちの頑張りを知ってもらうために,できるだけ大口高校のニュースを取り上げてもらうよう,伊佐市に働きかけている。
- ・小、中学校でもICTの授業が増えてきており、高校でも工夫が必要である。
 - →昨年は、アメリカに留学している卒業生とZOOMで結んだオンライン授業などを実施した。 さらにICTの活用を進めていきたい。
- ・最近、マスコミなどで校則の見直しについてよく取り上げられるが、本校はどんな状況か。
 - →「生徒指導提要」の趣旨を踏まえ、生徒と教員と話し合いを行い、さらに保護者や地域の 方々の意見も参考に見直しを進めている。
- ・宅習時間調査の睡眠時間が少なすぎるのでは?年度比較があるので,正確なデータの蓄積が大切である。
- ・1年生の入部率が低いが、何か理由があるか?
 - →入部率は昨年より低い。サッカー部には15名が入部して,元気に活動している。
- ・朝課外がなくなったことでの生徒の変化はあるか?
 - →朝の負担が減ったという生徒もいる。個に応じた指導を行っており、進学率も下がっていない。
- ・進路ガイダンスはどんな内容か?
 - →全学年で「失敗しない進路の選び方」の劇を見て、その後、1年生はグループワークを通 して自分の適性を見極める活動を行い、2、3年生は具体的に上級学校の担当者と面談等を 行う。